

※記入例

婚姻届

提出日

令和 年 月 日 届出

長 殿

受 理 令和 年 月 日 第 号	発 送 令和 年 月 日
送 付 令和 年 月 日 第 号	長 印
書類調査	戸籍記載
記載調査	調査票 附 票 佐 民 票 通 知

(1) 氏 名	夫 になる 人	妻 になる 人
生 年 月 日	西 暦 年 月 日	元 号 年 月 日
(2) 住 所	韓国人の住所を 日本語で記入	自分の住所
(3) 本 籍	大韓民国	自分の本籍
父母及び養父母 の氏名 父母との続き柄	お互いの父母に 記入してもらいました。	続 き 柄 女
(4) 婚姻後の夫婦の 氏・新しい本籍	□夫の氏 新本籍 (左の記の氏の人からすでに戸籍の記載者となっているときは書かないでください)	□妻の氏 新本籍 (左の記の氏の人からすでに戸籍の記載者となっているときは書かないでください)
(5) 同居を始めた とき	同居した日にちを記入しました。	同居を始めた とき
(6) 初婚・再婚の別	✓初婚 再婚 (□死別 □離別 年 月 日)	✓初婚 再婚 (□死別 □離別 年 月 日)
(7) 同居を始める 前の夫妻のそれ ぞれの世帯の おもな仕事と	1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 3. 企業・個人商店等 (官公庁は除く) の常用勤労者世帯で勤め先の従業員数が 1 人から99人までの世帯 (日々または1年未満の契約の雇用者は5) 4. 3 にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯 (日々または 1 年未満の契約の雇用者は5) 5. 1 から4 にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 6. 仕事をしている者のいない世帯	1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 3. 企業・個人商店等 (官公庁は除く) の常用勤労者世帯で勤め先の従業員数が 1 人から99人までの世帯 (日々または1年未満の契約の雇用者は5) 4. 3 にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯 (日々または 1 年未満の契約の雇用者は5) 5. 1 から4 にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 6. 仕事をしている者のいない世帯
(8) 夫 妻 の 職 業	夫の職業	妻の職業
そ の 他	添付書類 外国人との婚姻に必要な書類3点・翻訳3点	
届 出 人 署 名 (※押印は任意)	夫 印	妻 印
事件簿番号		

証人の欄は両親に署名をお願いしました。

証 人		
署 名 (※押印は任意)	印	印
生 年 月 日	年 月 日	年 月 日
住 所		
本 籍	番 地 番	番 地 番

連絡先 電話 () 番 自宅 携帯 勤務先 呼出 (方)

私は本籍地を新しくしたので、
妻の氏の□に✓を入れ、新しく本籍を置く住所を記入しました。

この欄は役所の方に見ていただきました。
(8)の欄は職業例示表というのを見て番号を記入しました。

届出人署名はどちらも日本語で記入
印鑑は任意なので押さなくてもよい